

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第136号 令和元年7月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻 頭 言 『第1回九州作業療法学会を終えて』	・ ・ ・ 1
公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 竹中 祐二	
会長行動	・ ・ ・ 2
第1回度公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・ ・ ・ 3
公益社団法人福岡県作業療法協会臨時理事会議事録	・ ・ ・ 7
公益社団法人福岡県作業療法協会社員総会議事録	・ ・ ・ 8
第2回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・ ・ ・ 9
各部・委員会からのお知らせ	・ ・ ・ 12
第1回九州作業療法学会のご報告	・ ・ ・ 17
Occupation：自分を形づくるもの	・ ・ ・ 21
こぐま学園 高山 弘章	
リレーエッセイ：	・ ・ ・ 22
社会医療法人北九州病院 北九州中央病院 沖田 和代	
会員動向調査：	・ ・ ・ 23

巻頭言 『第1回九州作業療法学会を終えて』

公益社団法人福岡県作業療法協会 会長 竹中 祐二

先月末に山形県沖を震源とする大きな地震が発生しました。被災地で避難所生活を余儀なくされている皆さま方には心よりお見舞い申し上げます。

令和元年6月22日-23日に北九州市国際会議場において、第1回九州作業療法学会が濱本学会長指揮の下に開催されました。

当初予想を大きく上回る演題数121題、900名超の参加者を得たことは、Stay Gold～作業療法士が描く未来予想図 for 2025～をテーマに構成された様々な企画が会員の方々の心をつかんだのだと思います。加えて、運営に協力していただいた運営委員一人ひとりの丁寧な対応が参加者の心をつかんだことが大きな要因だと感じました。人口問題を背景に、地域包括ケアシステムの深化・推進を加速しつつ、作業療法士は激変する社会環境の中で医療のパラダイムシフトに対応していくのか。さらには2025年以降の作業療法、リハビリテーションのあるべき姿について活発な議論の場を提供できたと思います。多くの皆さまから有意義な学会であったとお言葉をいただいています。当学会の詳細な報告は、只今まとめているところです。折を見て、濱本学会長から皆さまへ正式なご報告をいたします。しばらくお待ちください。

さて、今年度も当協会は多くの課題に対応を進めていきます。いくつかを紹介いたします。

まず、地域包括ケアシステム構築の深化・推進です。リハビリテーション専門職の市町村事業への派遣協力体制の整備に対しては、県下5ブロックの担当理事を中心に多くの会員の皆さまにご協力いただいているところです。更なるシステムの深化・推進を図るためには、私たち自身の知識、技術向上が不可欠です。保健福祉部では地域ケア会議ロードマップを策定し、アドバイザー養成のための研修会を運営しています。地域で活躍したい会員の皆さまにはロードマップをご覧いただき必要な研修の受講をお勧めします。

次に、作業療法士の教育についてです。医療保険、介護保険など、現行の社会保障制度の枠組みのなかでは利用者はセラピストを選ぶことはできません。しかし、利用者や家族はセラピストが選べるのであれば選びたいと願っています。昨年度末に厚労省から理学療法士・作業療法士の需給予測が示されました。セラピストは近い将来、需給バランスが崩れ供給過剰となります。今はサービスを買う時代です。先進国では質の担保のために免許更新制や修士の取得が必須の国があります。お隣の韓国もOT免許の更新制に舵を取りました。我が国は人口減の時代を迎えました。毎年25万人ずつ減っていきます。優秀な人材を育てなければ、仕事はつぶれていきます。質が高く、選ばれる作業療法（士）が生き残るのです。これは、個人の努力では難しい課題です。会員個々が目指すOTはそれぞれ多様であり、そこに向けての努力は皆さんはなされているはずです。しかし、会員の皆さまの技能向上への取り組みは利用者から見えるものではありません。その成果との対応関係を明確化（見える化）するのは、日本作業療法士協会の生涯教育制度と資格認定制度です。そして、その多くのコンテンツは当協会でも提供しています。皆さん、両協会が発信する情報とつながっていきましょう。

教育関連でもう一つ。昨年、厚労省より理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の改訂と教育ガイドラインが示されました。それに伴って、厚労省指定臨床実習指導者講習とその受講者登録が開始されています。このことも、作業療法士の質向上、地域包括ケアシステムに資する作業療法士養成を主眼としたものです。作業療法士の育成と供給は表裏一体です。会員の皆さまの施設におかれましても、卒前教育へのご協力と指定講習受講をよろしくお願いいたします。当協会も教育部に特設委員会を設置し、理学療法士会、学校連絡協議会との連携、臨床教育の質的向上、ひいては作業療法の発展に努めてまいります。

終わりに、大雨の季節がやってきました。昨年の7月豪雨の被害も記憶に新しいですが、皆さま方には公助の限界と自助・互助・共助の重要性が強く認識されたことと思います。大規模災害においては「自らの命は自分で守る」行動が必要です。そのためには平時のシミュレーションが不可欠です。また、広域災害では「自助・共助」を支援する取り組みが必要です。当協会においても日本JRAT、福岡JRATと連携・協調していく体制作りを進めています。皆さまにおかれましても、大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練（今年度は9月25日実施予定）や日本作業療法士協会の災害支援ボランティア登録にご協力をお願いいたします。

会長行動（平成31年4月～令和元年6月）

4. 10 第16回九州作業療法学会準備委員会 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
4. 13 平成31年度第1回47都道府県委員会 出席
14 場所：TKP築地新富町カンファレンスセンター
4. 17 百万人の介護予防に関する会議 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所
4. 18 第17回九州作業療法学会準備委員会 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
4. 22 第1回理事会 出席
場所：良創夢 リハビリスポーツガーデン
4. 26 地域包括ケアシステム推進会議 出席
場所：いきいき那珂デイサービスセンター
5. 7 第18回九州作業療法学会準備委員会 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
5. 14 百万人の介護予防打ち合わせ（北九州市認知症支援・介護予防センター担当者）出席
場所：福岡県作業療法協会事務所
5. 16 三役会 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所
5. 20 第19回九州作業療法学会準備委員会 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
5. 21 福岡県作業療法協会監事監査 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所
5. 22 福岡JRATミーティング 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
5. 25 日本作業療法士協会 定時社員総会 出席
場所：日経ビル 3階 日経ホール
5. 26 福岡県歯科保険医協会定期総会記念講演会 出席
場所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション
6. 2 介護ロボット協議会事業説明会 出席
場所：TKP 熊本カンファレンスセンター
6. 4 第20回九州作業療法学会準備委員会 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
6. 5 臨床実習指導者研修に関する打ち合わせ（教育部） 出席
場所：麻生リハビリテーション大学校
6. 7 百万人の介護予防担当者面接，事務員採用面接 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所
6. 9 福岡県作業療法協会定期社員総会/第2回理事会，事務員採用面接 出席
場所：福岡県作業療法協会事務所

平成31年度第1回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 開催日 : 平成31年4月22日(月) 19時00分～22時00分

II. 場所 : 良創夢 リハビリスポーツガーデン

III. 理事総数 : 20名

IV. 出席理事数 : 17名

V. 出席者氏名 :

竹中祐二, 福田裕樹, 平岡敏幸, 深町晃次, 青山克実, 宮本香織, 有久勝彦, 許山勝弘,
永田敬生, 手島智康, 田中聡, 佐藤稔, 轟木健市, 深井伸吾, 黒木勝仁, 玉野和男, 松尾雅宜
(以上, 理事) .

原口健三 (以上, 監事) .

田邊慎一, 鐘ヶ江秀俊 (以上, 事務局) .

志井田太一, 中川昇 (以上, 相談役)

欠席者氏名 :

濱本孝弘, 靱井剛士, 峯崎佳世子 (以上, 理事) ,

吉田秀樹 (以上, 監事) . (敬称略)

VI. 議長, 書記選出

濱本孝弘理事が開会を宣言し, 議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された.

ついで, 議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸理事, 田邊慎一氏,
鐘ヶ江秀俊氏が選出された.

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した.

VIII. 審議事項

1. MTDLP事例検討会 分会について(青山克実教育部担当理事) →継続検討
MTDLP事例検討会について福岡, 筑後での開催を2回に分けて行いたいとの提案があり,
次年度に向け, 開催方法を検討することになった.

2. 現職者共通研修のe-learning化などについてのアンケートについて
(青山克実教育部担当理事) →承認
日本作業療法士協会より依頼のあった現職者共通研修のe-learning化などについての
アンケートについての報告があり, 今後の対応等について検討していくことになった.

3. 福利厚生事業としての「団体生活介護保険」導入について
(深町晃次福利部担当理事) →承認
昨年度より検討している「団体生活介護保険」導入について提案があった.

4. 現職者選択研修(精神障害)講師承認について
(青山克実教育部担当理事) →承認
現職者選択研修(精神障害)において以下のように講師を依頼することが報告された.
深町晃司氏(九州栄養福祉大学)
松本信雄氏(緑風会 水戸病院)
青山克実氏(麻生リハビリテーション大学校)
若松伸宏氏(大宰府病院)

5. 第23回福岡県作業療学会の講師承認について(有久勝彦学術部担当理事) →承認
第23回福岡県作業療学会の講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された.
澤田辰徳氏(東京工科大学 准教授)
三崎一彦氏(済生会小樽病院)

加藤貴志氏（井野辺病院）
小林真司氏（可也病院）
仲間知穂氏（YUIMAWARU株式会社 こども相談支援センターゆいまわる）
田中聡氏（株式会社ライブ）
原麻理子氏（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部）
伊藤真波氏（元パラリンピック競泳日本代表）

6. 地域ケア会議ステップアップ研修講師承認について
（深井伸吾保健福祉部担当理事） →承認
地域ケア会議ステップアップ研修の講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 靱井剛士氏（らそうむ内科クリニック）
 平岡敏幸氏（飯塚記念病院）
 轟木健市氏（帝京大学）
 田中聡氏（株式会社ライブ）
 佐野功一氏（宗像水光会総合病院）
7. 認知症アップデート研修講師承認について（深井伸吾保健福祉部担当理事） →承認
認知症アップデート研修の講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 都甲幹太氏（介護老人保健施設あやめの里）
 島本和孝氏（自宅会員）
 平岡敏幸氏（飯塚記念病院）
 青山克実氏（麻生リハビリテーション大学校）
8. 筑後ブロック有明地区研修会講師承認について（轟木健市筑後ブロック担当理事） →承認
筑後ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 遠藤正英氏（桜十字福岡病院 理学療法士）
9. 筑後ブロック分野別研修会講師承認について（轟木健市筑後ブロック担当理事） →承認
筑後ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 安部源生氏（医療法人藤心会 黒田整形外科病院）
 元田真一氏（株式会社シンパクト）
 若松伸宏氏（福岡県立精神医療センター大宰府病院）
 長野清一郎氏（いきいきHAPPY WORK 津福）
10. 福岡ブロック研修会講師承認について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 土倉万代氏（土倉外科胃腸科医院 看護師）
11. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 佐藤孝臣氏（株式会社ライフリー）
12. 福岡東ブロック研修会講師承認について（松尾雅宜福岡東ブロック担当理事） →承認
福岡東ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 原麻理子氏（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部）
 石松元太郎氏（宗像水光会病院 理学療法士）
13. 筑豊ブロック研修会講師承認について（平岡敏幸事務局長） →承認
筑豊ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
 中島純二氏（今宿病院）

14. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事）→承認
北九州ブロック研修会講師選定について以下のように講師を依頼することが報告された。
三村和礼氏（株式会社アクティブ・ライフ・サポート）
15. 定期社員総会開催について（平岡敏幸事務局長）→承認
定期社員総会開催について以下のように提案された。
日時：令和1年6月9日（日） 10：00～11：00
場所：福岡県作業療法協会 事務所
内容：事業報告・決算報告，補正予算について
16. 暴力団に関する誓約書について（平岡敏幸事務局長）→承認
暴力団に関する誓約書の準備について提案された。
17. 正会員入会について（平岡敏幸事務局長）→承認
会員の入会について平成31年1月25日から4月8日までの間に11名の入会があったとの報告があった。
18. 18回健康21世紀福岡大会でのブース出展について（竹中祐二代表理事）→承認
第18回健康21世紀福岡大会（2019年10月6日，九州芸文館）でのブース出展について提案があった。

IX. 協議事項

19. 教育部主催研修会およびブロック研修会の連携等について
（青山克実教育部担当理事）→承認
教育部主催研修会およびブロック研修会の連携等について提案があり，今後ブロック担当理事との協議を進め，対応していくこととなった。
20. 百万人の介護予防事業について（田中聡企画部担当理事）→承認
事務所，費用，職員の雇用条件，事業内容について報告があった。
21. 第23回福岡県作業療法学会 ホームページ業者の選定について
（有久勝彦学術部担当理事）→承認
ホームページ業者の選定について提案があり，ラビットジャパンに承認された。
22. 第23回福岡県作業療法学会 印刷業者の選定について
（有久勝彦学術部担当理事）→承認
印刷業者の選定について提案があり，中澤印刷に承認された。
23. 2019年度福岡県作業療法協会表彰者推薦に対する協力依頼について
（手島智康規約委員会担当理事）→承認
2019年度福岡県作業療法協会表彰者推薦に対する協力依頼について報告があった。

X. 報告事項（特記報告のみ記載。他，資料参照とする）

24. 代表理事行動について（竹中祐二代表理事）
平成31年3月～平成31年4月の代表理事行動について報告があった。
25. 県協会宛て依頼案件について（竹中祐二代表理事）
平成31年2月1日から平成31年3月31日までの間に県協会宛てに46件の依頼（研修会案内依頼1件，講師・委員派遣依頼36件，共催・講演依頼3件，その他依頼6件）があったとの報告があった。
26. 第1回九州作業療法学会進捗報告（濱本孝弘理事）

- 27. 備品購入（スロープ）について報告（平岡敏幸事務局長）
- 28. 財務部会議開催について報告（平岡敏幸事務局長）
- 29. 臨床実習指導者研修について報告（青山克実教育部担当理事）

XI. 次回開催日

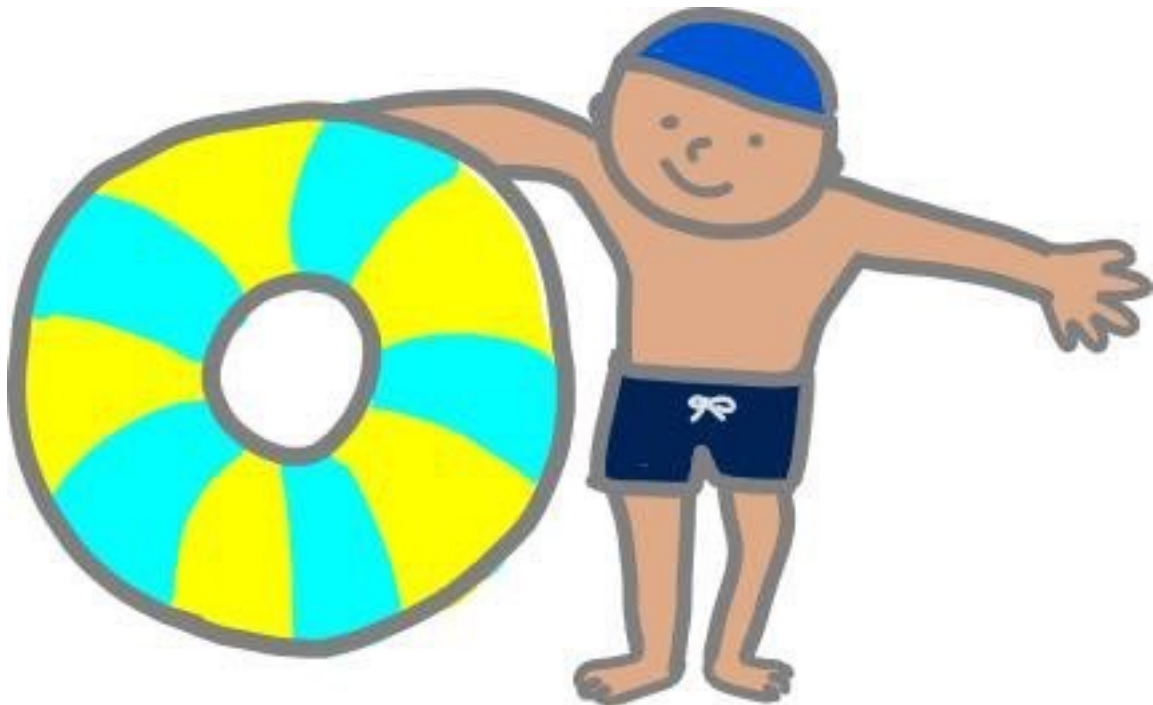
2019年度 第2回理事会

日時： 令和1年6月9日（日）11時30分～

場所： 福岡県作業療法協会 事務所

XII. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



2019年度 公益社団法人福岡県作業療法協会 臨時理事会議事録

- I. 開催日 : 2019年5月28日(火) 19時00分～19時30分
- II. 場所 : 良創夢 リハビリスポーツガーデン
- III. 理事総数 : 20名
- IV. 出席理事数 : 17名
- V. 出席者氏名 :
竹中祐二, 福田裕樹, 平岡敏幸, 深町晃次, 青山克実, 宮本香織, 有久勝彦, 許山勝弘,
永田敬生, 手島智康, 田中聡, 佐藤稔, 轟木健市, 深井伸吾, 黒木勝仁, 玉野和男, 松尾雅宜
(以上, 理事) .
原口健三, 吉田秀樹 (以上, 監事) . 田邊慎一, 鐘ヶ江秀俊 (以上, 事務局) .
志井田太一, 中川昇 (以上, 相談役)
欠席者氏名 : 濱本孝弘, 榎井剛士, 峯崎佳世子 (以上, 理事) (敬称略)
- VI. 議長, 書記選出
平岡敏幸事務局長が開会を宣言し, 議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された.
ついで, 議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸氏, 鐘ヶ江秀俊氏が
選出された.
- VII. 議事の経過の要領及びその結果
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した.
- VIII. 審議事項
1. 平成30年度事業報告・決算について (平岡敏幸事務局長) →承認
平成30年度事業報告・決算において提案があった.
- IX. 次回開催日
2019年度 第2回理事会
日時 : 令和元年6月9日(日) 11:30～
場所 : 福岡県作業療法協会事務所
- X. 閉会の言葉
以上の議事進行をもって理事会が終了した.

2019年度 公益社団法人福岡県作業療法協会 社員総会議事録

I. 開催日： 2019年6月9日（日） 10時00分～11時00分

II. 場所： 飯塚記念病院

III. 正会員数： 3,154名（2019年4月18日現在）

IV. 代議員総数： 41名

V. 本総会出席代議員数： 本人出席 30名 書面評決者 11名

VI. 出席者氏名：

＜代議員本人出席＞

竹中祐二，濱本孝弘，佐藤稔，平岡敏幸，永田敬生，許山勝弘，田中聡，玉野和男，深町晃次，手島智康，福田裕樹，宮本香織，有久勝彦，轟木健市，深井伸吾，松尾雅宜，靱井剛士，中川昇，志井田太一，中島純二，中尾達也，澤田剛，黒田隆之，曾根川達司，松永裕也，原野裕司，近重諒，藤田曜生，矢野浩二，鎌田聡史

＜代議員書面評決者＞

青山克実，黒木勝仁，日高健二，苗村俊助，熊添潤一，中津留正剛，古賀大亮，大村洋介，室岡真弘，江口智則，町田真一郎

＜監事＞

吉田秀樹，原口健三

＜事務局＞

田邊慎一，鐘ヶ江秀俊

VII. 議長，書記選出：

平岡敏幸氏が開会を宣言し，定款第23条に基づき出席代議員の中から議長に竹中祐二氏が選出された．ついで議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として田邊慎一，鐘ヶ江秀俊氏が選出された．

VIII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，議事運営委員長の深町晃次氏より報告をうけ，上記のとおり定足数に足りる代議員の出席があったので本総会は成立した旨を報告した．

ついで議長は定款第27条の規定により，議事録署名人に中島純二氏，原野裕司氏を任命した．

議事録署名人：

中島純二氏（今宿病院）

原野裕司氏（久留米大学病院リハビリテーション部）

第1号議案：2018年度事業報告

第1号議案，2018年度事業計画について竹中祐二代表理事より報告があった．

議決の結果，全員異議なく承認された．

第2号議案：2018年度収支決算及び監査報告

第2号議案，2018年度収支決算について平岡敏幸氏より報告があった．

議決の結果，全員異議なく承認された．また，吉田秀樹監事，原口健三監事より適正に運営されている旨の監査報告があった．議決の結果，全員異議なく承認された．

第3号議案：2019年度補正予算

第3号議案，2019年度補正予算として百万事業，すこやか住宅事業についての提案があった．

議決の結果，全員異議なく承認された．

IX. 議長団解任

X. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって総会が終了した．

2019年度 第2回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

- I. 開催日 : 平成31年6月9日(日) 11時30分～12時30分
- II. 場所 : 飯塚記念病院
- III. 理事総数 : 20名
- IV. 出席理事数 : 18名
- V. 出席者氏名 :
竹中祐二, 福田裕樹, 平岡敏幸, 濱本孝弘, 深町晃次, 青山克実, 宮本香織, 有久勝彦,
許山勝弘, 永田敬生, 手島智康, 田中聡, 佐藤稔, 轟木健市, 深井伸吾, 舩井剛士, 玉野和男,
松尾雅宜(以上, 理事).
原口健三, 吉田秀樹(以上, 監事). 田邊慎一, 鐘ヶ江秀俊(以上, 事務局).
志井田太一, 中川昇(以上, 相談役)
欠席者氏名 : 黒木勝仁, 峯崎佳世子(以上, 理事). (敬称略)
- VI. 議長, 書記選出
濱本孝弘理事が開会を宣言し, 議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された.
ついで, 議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸理事, 田邊慎一氏,
鐘ヶ江秀俊氏が選出された.
- VII. 議事の経過の要領及びその結果
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した.
- VIII. 審議事項
1. 出納管理規程(原案)の提示と検討について(手島智康規約委員会) →承認
出納管理規程(原案)の提示と検討について提案があった.
 2. 福岡県作業療法協会コア研修会受講対象者および受講料の設定について
(青山克実教育部担当理事) →継続審議
福岡県作業療法協会コア研修会受講対象者および受講料の設定について提案があり, 研修
内容・対象者・金額等において検討を継続していくとなった.
 3. 修事項に対する注意事項について(青山克実教育部担当理事) →承認
研修事項に対する注意事項の資料作成について提案があり, 一部文章の修正を行うことと
した.
 4. 第18回健康21世紀福岡県大会におけるブース出展について
(永田敬生事業部担当理事) →承認
第18回健康21世紀福岡県大会におけるブース出展について提案があり, 評価内容等一部検討実施
することとなった.
 5. SIG認定について(青山克実教育部担当理事) →承認
Neuroscience And Body Improve Work Shop のSIG認定について提案があった.
 6. 地域ケア会議ステップアップ研修の日程変更について
(深井伸吾保健福祉部担当理事) →承認
地域ケア会議ステップアップ研修の日程変更について下記のように報告された.
日 時 : 2019年6月30日(日) 10:00～15:00
場 所 : リファレンス大博多貸会議室 セミナールーム1120
 7. 教育部研修会の講師選定について(青山克実教育部担当理事) →承認
教育部研修会の講師選定について以下のように報告された.

地域部会研修

内田正剛氏（㈱くますま たっく・リハサポートセンター，熊本県士会長）

福田久徳氏（㈱きゅうすけ 代表取締役）

発達分野研修

岩永竜一郎氏（長崎大学教授）

老年期分野研修

上城憲司氏（西九州大学教授）

富永美紀氏（医療法人二期会小島病院）

富永ボンド（芸術家）

8. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック7月研修会において以下のように講師を依頼することが報告された。
田原尚直氏（戸畑共立病院）

9. 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック8月研修会において以下のように講師を依頼することが報告された。
飯田真也氏（産業医科大学病院）

10. 筑豊ブロック第2回研修会講師承認について（靱井剛士筑豊ブロック担当理事） →承認
筑豊ブロック第2回研修会講師承認において以下のように講師を依頼することが報告された。
青山克実氏（麻生リハビリテーション大学校）
老川良輔氏（麻生リハビリテーション大学校）

11. 福岡東ブロック第3回研修会講師承認について（松尾雅宜福岡東ブロック担当理事） →承認
第3回研修会講師承認において以下のように講師を依頼することが報告された。
松永ゆり子氏（医療法人CLSすがはら 在宅事業部部長）

12. 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
会員の入会について2019年4月9日から5月25日までの間に78名の入会があったとの報告があった。

13. 個人情報保護規程について（手島智康規約委員会担当理事） →承認
北九州市委託事業「百万人の介護予防事業」，「すこやか住宅改造助成事業」において委員や参加者等の個人情報を取り扱う為の個人情報保護規程案の提案があり，一部修正の上，承認。

IX. 報告事項（特記報告のみ記載。他，資料参照とする）

14. 県協会宛て依頼案件について（竹中祐二代表理事）
2019年4月1日から5月31日までの間に県協会宛てに45件の依頼（研修会案内依頼6件，講師・委員派遣依頼27件，共催・講演依頼4件，その他依頼8件）があった。

15. 代表理事行動について（竹中祐二代表理事）
2019年4月～6月の代表理事行動について報告があった。

16. 第1回作業療学会進捗状況について（濱本孝弘副代表理事）
2019年第1回作業療学会進捗報告があった。
（事前参加登録486名，レセプション51名の参加申し込みがあった）

17. 分野研修会，コア研修会，臨床実習指導者講習会等について（青山克実教育部担当理事）
分野研修会，コア研修会，臨床実習指導者講習会等についての報告があった。

18. 協会表彰推薦者について（手島智康規約委員会担当理事）
10月に協会表彰推薦者の承認を頂くため8月の理事会までに各理事からの推薦者の提出を依頼したいとの報告があった。

19. 3士会合同研修会について（福田裕樹保険委員会担当理事）
今年度の3士会合同研修会の日程検討報告があった。

X. 次回開催日

2019年度 第3回理事会

日時： 2019年8月5日（月）19時00分～

場所： 良創夢 リハビリスポーツガーデン

XI. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 電子会員証および研修受講カードの取り扱いについて

昨年度から導入された電子会員証が導入されました。昨年度は周知が不十分なことから、当該年度の会費納入の確認ができない電子会員証の提示でも研修参加を受け付けてきましたが、今年度より電子会員証の提示の徹底をお願いします。バーコードシステムによる研修受講受付の導入が予定されていますが、それまでは電子会員証の提示をお願いします。

2. 令和元年度 主催研修会予定(詳細は県協会ホームページをご参照ください)

※研修会の案内は、協会からの郵送およびホームページで随時更新しております。

1) 福岡県作業療法協会コア研修会(新規)

本研修は、今年度新規開催の研修会となります。地域包括ケアシステムに貢献できる作業療法実践に向けて、『作業科学や作業療法理論を知識基盤として、各障害領域における実践理論を組み合わせながら実践する』作業療法のカタチを共有することを目的にしています。

日 時：令和2年3月7日(土)

場 所：麻生リハビリテーション大学校

2) 現職者共通研修

日 時：令和元年10月19日(土)※予定(変更有)

場 所：小倉リハビリテーション学院※予定

(変更有)

日 時：令和2年2月15日(土)

※県学会と同日開催

3) 現職者選択研修

(1) 【必須】MTDLP基礎研修

日 時：令和元年8月18日(日)福岡ブロック

場 所：リファレンス大博多ビル

日 時：令和元年10月20日(日)北九州ブロック

場 所：調整中

日 時：令和元年12月8日(日)筑後ブロック

場 所：調整中

日 時：令和2年2月1日(日)福岡東ブロック

場 所：調整中

(2) 【選択】精神障害領域

日 時：令和元年7月28日(日)

場 所：ウエルとばた

4) 身体分野研修

日 時：11月開催予定

(日程、内容、場所調整中)

5) 発達分野研修

日 時：令和元年12月7日(土)

テーマ：発達性協調運動障害

6) 地域分野研修

日 時：令和元年9月29日(日)

場所：福岡市内で調整中

テーマ「人を惹きつけるニーズの引き出し方
～地域でOTはどう活躍するか～」

講 師：安本勝博

7) 老年期分野

日 時：令和元年8月25日(日)

テーマ：認知症、地域に関する内容で調整中

場 所：福岡市東区or北九州市内で調整中

8) MTDLP関連研修

(1) MTDLP事例検討会

日 時：令和元年7月18日(木)19:00～
(福岡ブロック)

場 所：調整中

日 時：令和元年9月15日(日)
(北九州ブロック)

場 所：調整中

日 時：令和元年9月19日(木)19:00～
(福岡ブロック)

場 所：調整中

日 時：令和元年11月13日(水)19:00～
(筑後ブロック)

場 所：調整中

日 時：令和2年1月19日(日)
(福岡東ブロック)

場 所：調整中

日 時：令和2年1月22日(水)19:00～
(筑後ブロック)

場 所：調整中

(2) MTDLP事例の書き方研修会

日 時：令和元年7月3日(日)(福岡ブロック)

場 所：桜十字福岡病院

日 時：令和元年10月6日(日)(筑後ブロック)

場 所：調整中

4. 令和元年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 運営予定

第1回 日 時：令和元年9月15日(日)・16日(月)
場 所：国際医療福祉大学

福岡保健医療学部
第2回 日 時：令和元年11月30日(土)
・12月1日(日)

場 所：小倉リハビリテーション学院

第3回 日 時：令和2年2月開催で調整中

場 所：(福岡市内)

【保健福祉部】

1. 報告事項

1) 活動報告

(1) 令和元年度第1回地域包括ケアシステム推進会議

① 日 時：令和元年4月26日(金)

② 場 所：いきいき那珂デイサービスセンター

③ 出席者：竹中祐二、濱本孝弘、平岡敏幸、
田中聡、黒田隆之、佐野功一、

長野久雄, 靱井剛士, 玉野和男, 黒木勝仁,
深井伸吾

④内容：自立支援ケア会議の活動報告, 活動予定について

(2) 令和元年第1回認知症アップデート研修

①日 時：令和元年5月19日（日）

②場 所：福岡県中小企業振興センター

③参加者：87名

④内 容：世界及び日本における認知症の課題, 認知症の障がいの本質と理解, BPSDの原因・背景及び障害構造の理解, 認知症OTにおけるアセスメントとマネジメント

(3) 令和元年第1回特別支援教育対策企画会議

①日 時：令和元年6月17日（月）

②場 所：麻生リハビリテーション大学校

③出席者：曾根川達司, 藤川貴子, 鬼塚みゆき, 武藤美智恵, 平石歩, 濱田愛, 長野清一郎

④内 容：令和元年度活動計画, 研修企画検討

【学術部】

1. 第23回福岡県作業療法学会 準備委員会

1) 第7回準備委員会

日 程：平成31年4月18日（木）19:00～

場 所：アイエック訪問看護ステーション
サテライト西

出 席：15名

内 容：演題募集に関する検討, 学会スケジュールの検討, 講師選定についての検討, ホームページ業者の選定についての検討

2) 第8回準備委員会

日 程：令和元年5月16日（木）19:00～

場 所：アイエック訪問看護ステーション
サテライト西

出 席：14名

内 容：演題募集に関する検討, ホームページ開設準備, 査読依頼の検討, 学会スケジュールの検討, 学会講演講師の決定, 福岡県への名義後援依頼の検討, 講師用宿泊施設の予約, 懇親会についての検討, 学会企画の検討

2. 第23回福岡県作業療法学会

日 時：令和2年2月15日（土）, 16日（日）

会 場：電気ビル共創館3階フロア
（福岡市中央区渡辺通2丁目1-82）

テーマ：構（Set up）～その人らしさを描く
作業療法のアイデンティティ～

演題募集：令和元年5月21日（火）

～7月13日（土）13:00まで

応募方法は学会ホームページをご覧ください。

<https://fukuokaot.com>

1) 学会ホームページ上の「演題申込用紙」をダウンロードし, 必要事項をご入力ください。「演題申込用紙」と作成した抄録をメールに添付し, 件名に「第23回学会演題申込」と記載した上で,

後述の応募・お問合せ先にお申込みください。なお, 「抄録作成手順」「抄録見本」もホームページ上にてダウンロードできますのでご参照ください。

※応募・お問い合わせ先：

第23回福岡県作業療法学会 査読部

23gakai_endai@fukuokaot.com

（査読担当：樋口 浩幸）

2) メールアドレスのお間違えがないようご注意ください。お申込みを頂いた後の演題受理, 演題採択決定, 発表形式等のご連絡等をさせていただきます。

3) 演題は査読者による査読を経た後に採択されます。採択後の演題の取り下げは受付兼ねますのでご了承ください。演者が発表できない場合は共同演者に代読して頂きます。

3. 『作業療法・福岡』第18号投稿論文募集
ISSN(国際標準逐次刊行物番号)1881-6010

発刊予定：令和2年3月

募集原稿：原著, 短報, 報告, 症例報告など募集
期間：令和元年9月30日（月）17:00まで

申込方法：

執筆申込書と完成原稿をご提出ください。なお論文掲載の可否につきましては, 筆頭執筆者へ通知いたします。

※執筆申込書は本協会ホームページにあります。

<http://www.fuku-ot.org/>をご覧ください。※本誌に掲載される著作物の著作権は福岡県作業療法協会に帰属します。

提出先：

小倉リハビリテーション学院 亀田 秀一 まで
Eメールで送付してください。E-Mailアドレス
syuuichi-kameda@kokura-reha.jp

※査読が導入された学術的価値の高いジャーナルとなっています。今後の自身のステップアップの足がかりとして, 自身の研究を形として残す第一歩として, 自身の作業療法の成果をまとめてみる機会として, 是非投稿をお願いいたします。

【企画委員会】

事業企画会議

日 時：平成31年4月25日（木）

場 所：作業療法協会事務局

参加者：田中聡, 佐藤稔, 峯浩一, 中村しおり, 高崎弘嗣, 御木大地, 立野美奈, 内村奈々瀬

内 容：年間事業計画

事業企画会議

日 時：令和1年5月20日（月）

場 所：作業療法協会事務局

参加者：佐藤稔, 峯浩一, 高崎弘嗣, 千々和萌, 手嶋正弘, 御木大地, 立野美奈, 内村奈々瀬

内 容：九州作業療法学会ブース協力、百万人の介護予防事業準備

事業企画会議

日 時：令和1年6月26日（水）
場 所：認知症介護予防支援センター
参加者：田中聡，高崎弘嗣，内村奈々瀬
内 容：太極拳連盟の方々との顔合わせ，北九州市からの事業引継ぎ

事業企画会議

日 時：令和1年6月27日（木）
場 所：作業療法協会事務局
参加者：田中聡，高崎弘嗣，内村奈々瀬
内 容：北九州市，福祉用具プラザからの引継ぎ，物品移動

【北九州ブロック】

ブロック企画会議開催

日 時：令和元年5月13日（月） 19:00～
場 所：（公社）福岡県作業療法協会事務所

第1回北九州ブロック全体研修会

日 時：令和元年5月28日（火） 19:00～21:00
会 場：第一小倉商工会館 4階ホール
テーマ：地域に求められる作業療法士とは～地域包括ケアに向けて～
講 師：佐藤孝臣氏
（株式会社ライフリー代表取締役 OT）

参加者：34名

＜小倉北・門司エリア＞

エリア事業企画会議開催

日 時：令和元年5月9日（木） 19:00～
場 所：新小文字病院すみれ寮

第1回北九州ブロック研修会

日 時：令和元年6月9日（日） 14:00～16:00
会 場：北九州市立男女共同参画センター ムーブ 小セミナールーム
テーマ：地域コミュニティでの新しい高齢者支援～食を通じた人をつなぐ取り組み～
講 師：三村和礼氏（株式会社アクティブ・ライフ・サポート代表取締役 OT）

参加者：28名

＜小倉南・京築エリア＞

エリア事業企画会議開催

日 時：令和元年5月7日（火） 19:00～
場 所：小波瀬コミュニティーセンター

＜八幡西・遠賀・中間エリア＞

エリア事業企画会議開催

日 時：令和元年5月22日（水） 19:00～
場 所：小嶺江藤病院

＜八幡東・戸畑・若松エリア＞

エリア事業企画会議開催

日 時：令和元年5月7日（火） 18:30～
場 所：あやめの里

＜広報部＞

広報誌「北九OTネットvol.30」発行

＜その他＞

北九州市すこやか住宅改造助成事業 説明会

日 時：令和元年5月29日（水） 18:30～
会 場：八幡西生涯学習総合センター
参加者：33名

【福岡東ブロック】

【事業区分 公1】

1. 事業企画会議

第1回事業企画会議

日 時：2019年4月12日（金曜日）19時～21時
場 所：福岡青洲会総合病院
内 容：今年度研修会企画と理事会・渉外事業の報告

参加者：13名

第2回事業企画会議

日 時：2019年4月25日（木曜日） 19時～21時
場 所：宗像水光会総合病院
内 容：アンケート結果による今後の広報戦略
参加者：4名

第3回事業企画会議

日 時：2019年5月17日（金曜日） 19時～21時
場 所：福岡青洲会総合病院
内 容：粕屋地区研修会企画
参加者：8名

第4回事業企画会議（財務会議）

日 時：2019年5月30日（木曜日） 19時～21時
場 所：宗像水光会総合病院
内 容：財務について
参加者：5名

2. 研修会報告

2019年度 第1回 福岡東ブロック研修会

日 時：令和元年5月11日（土曜日）14時～18時
場 所：水光会ウェルネスネスセンター2階 地域交流室
講 師：原 麻里子先生
（国際医療福祉大学 認定・専門作業療法士）
テーマ：「高次脳機能障害の作業療法～評価とアプローチの基本～」

参加者：83名

2019年度 第2回 福岡東ブロック研修会

日 時：令和1年6月28日（金曜日） 19時～20時
場 所：水光会ウェルネスネスセンター2階 地域交流室
講 師：石松 元太郎先生（認定理学療法士）
テーマ：「心不全をやさしく理解する～臨床に活かす」

参加者：80名

【事業区分 公2】

1. Facebook 「公益社団法人福岡県作業療法協会 福岡東ブロック」

研修会情報等随時更新

2. LINE@「公益社団法人福岡県作業療法協会
福岡東ブロック」

研修会情報等随時更新 会員連絡方法使用。

【福岡ブロック】

1. 令和元年度 事業企画会議

第1回

日 時：令和元年5月8日（水）19:00～20:30
場 所：都久志会館502会議室（福岡市中央区）
参加者：14名

第2回

日 時：令和元年6月20日（木）19:00～20:30
場 所：都久志会館502会議室（福岡市中央区）
参加者：14名

2. 令和元年度 福岡ブロック研修会予定

第1回

日 時：令和元年7月26日（金）19:00～21:00
場 所：白十字病院 東館2階 第1・2講義室
内 容：「リハスタッフのための急変対応
～事例検討を通して～」
講師名：土倉 万代 先生
（土倉内科循環器クリニック 看護師）

【筑後ブロック】

〈公1〉

1. 事業企画会議

1) 第1回 筑後ブロック事業企画会議

日 時：平成31年4月15日
場 所：筑後商工会議所
出席者：28名

2) 第1回久留米地区（A地区）事業企画会議予定

日 時：令和元年5月実施予定
場 所：高良台リハビリテーション病院

3) 第4回八女・筑後地区（B地区）事業企画会議

日 時：平成31年3月14日実施
場 所：木もれ日苑
出席者：4名

4) 第6回有明地区（C地区）事業企画会議

日 時：平成31年3月11日
場 所：デイサービス ライズ
出席者：5名

5) 第1回 朝倉地区（D地区）事業企画会議予定

日 時：令和元年5月28日
場 所：甘木中央病院
出席者：

〈公2〉

1. 広報活動

1) 活動報告

(1) 筑後OTGOGO計画

①第4回インタビュー取材・Facebookの更新

【今後の活動予定】

〈公1〉

1. 事業企画会議

1) 第2回 筑後ブロック事業企画会議

日時：令和元年6月未定 19:00～
場所：筑後商工会議所

2. 研修会

(1) 令和元年度第1回福岡県作業療法協会
ブロック分野別研修会 理事官審議予定

①開催日時

開催日：平成31年7月7日（日）
時 間：10時～12時
会 場：専門学校久留米リハビリテーション
学院 予定

②開催内容

身体障害部門
テーマ：橈骨遠位端骨折の理論と実践
講 師：安部源生先生
（医療法人藤心会黒田整形外科病院
リハビリテーション科科長作業療法士）
内 容：橈骨遠位端骨折における理論～推論
形成までのプロセスを中心に実施。

地域・老年期障害部門

テーマ：在宅での認知症の暮らし方

講 師：元田真一先生

（株式会社シンパクト代表取締役作業療法士）

内 容：デイサービスで実勢している認知症
アプローチ（今回は「環境・仕組み・活動内
容」）について実施。

精神障害部門

テーマ：家族支援の実践

講 師：若松伸宏先生

（福岡県立精神医療センター大宰府病院

作業療法士）

内 容：デイケアを中心に講師の病院及び
日本デイケア学会の理事・家族心理教育認定
インストラクターとして実践している内容を
研修として実施。

発達障害部門

テーマ：比較的軽度な発達障害のある子ども
への作業療法

講 師：長野清一郎先生

（いきいきHAPPY WORK津福 作業療法士）

内 容：発達障害と診断の無いボーダーライ
ンにいる子どもや、軽度の発達障害の
ある方への関わり、家族指導などを中心に実施。

3. その他

(1) 筑後ブロック親睦会

①日時：令和元年6月21日（金）

19:00受付開始 19:30開始

②会場：アルティーノ

③会費：3500円

④役割：司会進行-久留米・朝倉地区、
受付・会計-事務

社会医療法人喜悦会 ちくし那珂川病院

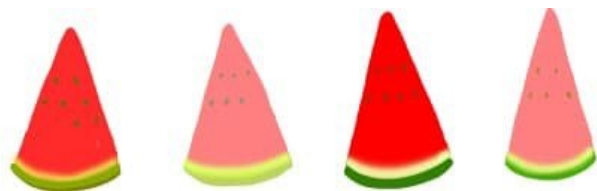
- 【募集職種】 作業療法士もしくは理学療法士
 【募集人員】 1名
 【雇用形態】 正社員
 【給 与】 当法人規定による
 【賞 与】 年2回（昨年実績/計4.0か月）
 【勤務時間】 8：30～17：00
 【休 日】 日・祝日
 土曜日（月2回程度午前中出勤あり）
 年末年始・お盆休暇
 【福利厚生】 各種社会保険完備，研修参加費補助
 【そ の 他】
 交通費支給/月26,000円上限
 JR二日市駅より徒歩5分，西鉄二日市駅より
 徒歩8分と，通勤に便利です。
 ※当院HPもご覧ください
 【備考】
 2020年新病院（那珂川市）への移転計画があり
 ます。設備が充実した新しい病院で一緒に働き
 ませんか。
 【連絡先】
 〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央3-6-12
 電話番号： 092-922-2246（代表）
 担当： 赤司（事務長）

北九州市立総合療育センター

- 【募集職種】 作業療法士（産休育休代替）
 【募集人員】 1名
 【雇用形態】 期間雇用臨時職員（フルタイム）
 【給 与】 8,738円（日額）
 【賞 与】 あり（当法人規定による）
 【勤務時間】 8：30～17：00
 【休 日】 土・日・祝
 【福利厚生】 健保保険，厚生年金保険，雇用
 保険，労災保険
 【その他】
 産休育休代替のための募集となります。
 （2020年10月末まで更新の可能性あり）
 【備考】
 詳しくはホームページをご覧ください。
 勤務日・勤務時間については応相談。
 【連絡先】
 〒802-0803 北九州市小倉南区春ヶ丘10-4
 北九州市立総合療育センター
 電話番号： 093-922-5596
 担当： 事務科みやたけ

児童発達・保育所等訪問支援 ママとまま

- 【募集職種】 作業療法士・言語聴覚士
 【募集人員】 1名
 【雇用形態】 常勤・非常勤
 【給 与】 195,000円～220,000円（基本給）昇給有り
 ＊非常勤（火・木・土）時給1600円～
 【賞 与】 業績に応じる。
 【勤務時間】 8：15 ～ 17：15
 【休 日】 日/月曜（完全週休二日制）・祝日・他（122日/
 年），および有給制度
 【福利厚生】 各種社会保険完備
 【そ の 他】 諸手当（資格・研修等）17,500円～26,000円
 交通費（20,000円/月まで）。
 最寄駅（西鉄井尻・JR笹原）から徒歩約10分。
 【備 考】
 条件：大卒以上もしくは臨床経験3年以上（40歳未満）。要自動
 車免許。施設概要：主に自閉症児をABA（応用行動分析）に基づ
 く個別訓練で指導しています。ABAは研修OJTで指導しますので
 ブランクのある方でも自ら新しいことを学ぶ熱意があれば歓迎
 します。試用期間：6ヶ月。通所に加えて保育所等訪問支援事
 業が始まりました。臨床の最前線で活躍したい人，お待ちしております
 ！「ママとまま」のホームページ[http://](http://mamatomamama.net/)
mamatomamama.net/
 【連絡先】
 住所 〒816-0872 福岡県春日市桜ヶ丘8-86
 児童発達支援事業所「ママとまま」
 (株)オフィス・スローライフ
 電話番号： 092-586-6696
 担当者名： 林(管理者)



第1回九州作業療法学会のご報告

令和元年6月22日～23日にかけて福岡県・北九州国際会議場で開催されました第1回九州作業療法学会は、皆様のお蔭をもちまして成功裏に終了することができました。

学会参加者は994名となる大会になり、演題数は121演題に達しました。学会にご参加いただいた皆様、講師、シンポジストと座長をお引き受けいただいた皆様、機器展示、書籍展示、広告・協賛および後援いただいた団体の皆様をはじめ学会関係者全ての方々に深謝いたします。今後も本学会の発展にご尽力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年7月吉日
第1回九州作業療法学会 実行委員一同



【開会式】

有久実行委員長による開会の辞、濱本学会長の挨拶から緊張感のある雰囲気での始まりでした。開会式には北九州の北橋健司市長のご祝辞、福岡県医師会の松田峻一郎会長のご祝辞（青柳明彦様のご代読）を頂きました。ご祝辞を頂きましてありがとうございました。また、日本作業療法士協会の中村春基会長、福岡県理学療法士の西浦健蔵会長、福岡県言語療法士の佐藤文保会長にご登壇頂きました。ご登壇頂き、ありがとうございました。



公立大学法人埼玉県立大学の川越雅弘先生による学術講演
テーマ：「作業療法士に期待される役割と課題
ー地域包括ケアシステムの深化に向けてー」

日本作業療法士協会の中村春基会長の基調講演
テーマ：「日本作業療法士協会が描く未来予想図 for 2025」



特定非営利活動法人いねいぶるの宮崎宏興先生による
ランチョンセミナー
テーマ：「多様性のある地域社会と共生の原風景」



おもと会の宇田薫先生による教育講演1
テーマ：「OTみんなで輝こう～輝きを女性OTから～」

九州各県士会の会長によるシンポジウム。
九州作業療法学会ならではの企画。
テーマ：「士会長に聞きたいOTが輝くためのQ&A
～2025年問題はもう古い！2040年とその先に向けた一手を考える～」



【セプション】
小倉飯店でのレセプションには100名ほどのご参加をいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回のレセプションは、本学会と同じ日程で開催中の第29回東北作業療法学会とコラボして、ネット中継による合同レセプションを行いました。



山梨リハビリテーション病院の山本伸一先生による
モーニングセミナー1
テーマ：「脳卒中対象者に対する活動分析アプローチ」

北九州市議会議員の中村義雄先生による
モーニングセミナー2
テーマ：「作業療法士に期待すること
～地域から、政治から～」

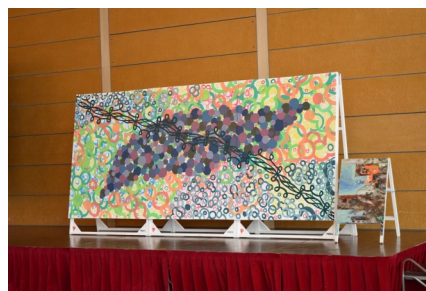


京都橘大学の小川敬之先生による教育講演2
テーマ：「Dementia Friendly Communityの創世
ー地域共生に向けた作業療法士の役割ー」

大阪発達総合療育センターの辻薫先生による教育講演3
テーマ：「子どもの輝きを引き出すアセスメントの力」



福岡リハビリテーション病院の平賀勇貴先生による
ランチョンセミナー2
テーマ：「作業療法士のための研究」



【イベントホール】

イベントホールでは新しい試みであるポスターフラッシュトークや学生企画，出展企業様によるプレゼン，PICFAさんのライブペイントが行われました。絵のテーマは学会テーマでもある「Stay Gold」。



【市民公開講座】

講師は東京大学先端科学技術研究センターの中邑賢龍先生。障がいを作り出しているのは社会や環境のほうではないか、AIやロボットなどの先端技術を積極的に活用し、裸知能ではなく矯正知能が認められる社会になっていくことの重要性をメッセージとして伝えられていました。

テーマ：「ユニークな子どものちからを伸ばすーAI・ロボット時代のリハビリや教育を考えるー」

【優秀演題発表表彰式】

受賞者の皆様、おめでとうございます。

- ・熊本機能病院 菅原歩美さん
- ・桜十字病院 有田祐典さん
- ・医療福祉センター聖ヨゼフ園 西島和秀さん
- ・介護老人保健施設 博愛苑 福井綾さん
- ・ケアサポートメロン 山口聖太さん
- ・北九州リハビリテーション学院 木下亮平さん



【閉会式】

次期開催予定の「九州作業療法学会2020 in 長崎」の学会長である沖栄一先生にご挨拶いただきました。素敵なプロモーションビデオが会場のスクリーンに流れました。最後に竹中祐二副学会長よりご挨拶を申し上げまして本学会が終了となりました。



自分を形づくるもの

こぐま学園 高山 弘章

作業療法士として発達支援を始めて10年が経とうとしています。勉強すればするほど、経験すればするほど難しさを痛感しています。しかしお子さまやご家族・その周囲の皆様と共に、お子さまのより良い未来へ向けて進んでいくことには喜びや充実感を感じますし、またお子さまやご家族の皆様からの癒しパワーのおかげで私のモチベーションは公私ともに上がり上がっています。私にとっては発達支援そのものがOccupationなのかもしれません。

・・・とそれらしく真面目なことも述べておきますが、この感性は私一人の力で持つことができているわけでも継続できているわけでもありません。これまでたくさんの方々と出会い、学び、楽しませていただけてきたからこそそのものであると思っています。特に作業療法の勉強をしていた学生時代のある出来事は、この感性を育み今の自分を形づくるきっかけとなりました。

学生の頃、私は友人とA先輩からあるお誘いを受けました。「ねえ、一緒にエイサーしない？」私は何に誘われているのかもわからずにいましたが、とりあえず話を聞きました。その友人はボランティアサークルというものに所属しており、友人もそこで出会ったA先輩から『エイサー隊』へのお誘いを受けたそうです。A先輩は以前地元で『エイサー』をしており、その『エイサー』をやりたいのでメンバーを探しているとのことでした。さて、肝心の「エイサーとは何？」ということですが、大枠を説明すると沖縄県の伝統的な舞踊で、大小の太鼓を用いて踊ります。どのようなものか見せていただきましたが、これが物凄い迫力でその時の驚きとワクワク感は今でも忘れられません。さらに周囲の人に楽しんでもらうため、自分も楽しむためにこの活動をボランティアで行っていきいたいという熱意に押され、私も参加することとなりました。

いざ練習が始まりましたが、これがまた難しいのです。動きはダイナミックでありながら繊細さも求められ当時は「大変だ」と思っていました。同時に面白さや先輩への憧れも強く感じ、日々熱中していました。もちろん本業である勉強も忘れるわけにはいきません。両立するにはなかなか厳しい時期もありましたが、一緒にエイサーをしていた仲間たちに何度も救われました。ケンカをすることもありましたが、共に頑張ることができて幸せに思っていました。

そしていよいよ本番の日、とある施設の夏祭りに参加しとても緊張していたことを覚えています。その時A先輩が「誰かに楽しんでもらいたいなら、まずは自分が楽しまないとね。あと見てもらえるなら全力を出すことに集中しよう。」という言葉に感銘を受けました。本番が始まると、私たちや見てくださっている皆様が一体となって楽しんでいる感覚になり、味わったことない高揚感に包まれました。

それからいくつかの舞台を経験していく中で、私たちも皆様に楽しませてもらっている、お互い何かを与え合っているのではないかなと思うようになりました。また見てもらう側も見ると共に楽しむと、思いがけない気持ちや表情・行動を引き出すことを目の当たりにし、そのことに楽しさと喜びを感じるようになっていきました。人が対峙する際そこには何かしら与え合うものがあり、そのことに喜びを感じ自分のパワーにするという感性は、当時からの仲間や一緒に楽しんでもらった皆様、その他にも様々な形で支えてくださった方々と共にした経験から得たものだと思います。そのかけがえのない経験こそが私にとってのOccupationです。そのOccupationが今の「自分」を形づくり、支えてくれるからこそ毎日を楽しめているのだと思うと、感謝の気持ちが絶えません。

なんともまとまりのない話になりましたが、いただいた感性を活かして、今後も目の前の人々のために自分ができることを楽しんでやっていこうと思います。その中で誰かの幸せを、作業療法士としてサポートできれば幸いに思います。



リレーエッセイ

社会医療法人北九州病院 北九州中央病院

沖田 和代

この度リレーエッセイを繋いで頂いた岡本沙希さんとは転勤前の職場で一緒に働いておりました。相変わらず作業療法士として熱心に邁進している姿に感慨深い気持ちが湧きました。ここで少し当法人を紹介させていただきます。現在北九州病院は、北九州地区6病院、福岡地区3病院、老人保健施設1施設、有料老人ホーム1施設を有し急性期から維持期及び生活期まで幅広い分野でリハビリテーション科スタッフ約400名が働いています。法人内では異動もあり様々な経験を積むことができる病院です。

自己紹介になりますが、私が大切にしている目標をもつことと人生を楽しむことを通して読者の皆さんと繋がってみたいと思います。作業療法士といえば…作業ですよ。私にとっての作業活動の一つである旅について経験談を踏まえ紹介したいと思います。旅は事前準備から始まっていますので、ある意味非常に長きに渡り楽しむことができます。本番を前に色々なことを想像したり、リサーチしたりと忙しい日々を過ごしながらか本番を待ちます。本番では想像しなかったことに遭遇したり、トラブルにあたりとこれもまたとても良い経験ができます。特に海外旅行で注意したいこととして、その国々でルールが違うことです。ルールを知らないと大変なことになりますのでリサーチは必須です。そして次に、治安の確認、移動手段の確立とこちらも必ず情報収集が必要です。現地の移動手段を確立しておくことで経費をかなり安く抑えることができますよ。現在は便利な世の中ですのでIT機器をフル活用すれば海外でもそんなに困ることはありません。

今回は目標を旅に設定しその過程も楽しむことが大切だと思いこの内容を執筆しました。目標設定とその過程も楽しむこと、このことは私たちの職務と共通しているのではないのでしょうか。作業療法士として今後も多くのことと繋がって行きたいと思います。

PS. 掲載写真は当院リハ科の取り組みで開催している夏祭り、運動会、&私です



会員動向調査

調査期間 (2018. 9. 5～2018. 12. 6)

福岡県作業療法協会 会員数3,149名(正会員2,840名 自宅会員309名)

<入会>			岡島 絵里子	千鳥橋病院	: 2018年9月
福田 剛大	芳野病院	: 2018年9月	坂元 千奈美	ローズガーデンM. K.	: 2018年10月
有川 伸一	東和病院	: 2018年10月	木下 栄子	福岡国際医療福祉学院	: 2018年4月
香月 杏里	北九州市立門司病院	: 2018年9月			
福岡 涼汰	小倉リハビリテーション病院	: 2018年10月	黒川 美葉	博愛会病院	: 2018年9月
			木村 晴子	介護老人保健施設 くすの郷	: 2018年9月
馬渡 翔伍	小倉リハビリテーション病院	: 2018年9月	木村 幸太	那珂川病院	: 2018年9月
石橋 優希	小倉リハビリテーション病院	: 2018年8月	江口 さゆみ	福岡脳神経外科病院	: 2018年8月
尾上 佳奈子	小倉リハビリテーション病院	: 2018年9月	久保 真理子	油山福祉の里	: 2018年7月
			西山 千紘	福岡みらい病院	: 2018年8月
田中 悠葵	小倉リハビリテーション病院	: 2018年9月	菅 明希恵	桜十字福岡病院	: 2018年10月
			近藤 真世	桜十字福岡病院	: 2018年8月
矢谷 厚樹	小倉リハビリテーション病院	: 2018年10月	江藤 正樹	福岡和白病院	: 2018年8月
			蒲池 由依	福岡和白病院	: 2018年8月
田邊 早紀	新生会病院	: 2018年10月	森野 宏利	福岡和白病院	: 2018年10月
柴尾 亨太	新行橋病院	: 2018年10月	藤原 康太	原土井病院	: 2018年10月
鮫島 匠	JR九州病院	: 2018年9月	平岡 良規	原病院	: 2018年8月
徳永 瑞	大手町リハビリテーション病院	: 2018年7月	柴田 葉月	原病院	: 2018年8月
			本多 愛美	原病院	: 2018年10月
稲葉 千早都	浅木病院	: 2018年9月	西村 春那	高山病院	: 2018年8月
西川 浩	年長者の里 正寿園デイケアセンター	: 2018年9月	石川 由真	高山病院	: 2018年8月
			荒木 明香里	一本松すずかけ病院	: 2018年9月
萩原 悠介	小波瀬病院	: 2018年9月	長上 正輝	一本松すずかけ病院	: 2018年9月
川上 陽子	戸畑総合病院	: 2018年8月	古城戸 里紗	社会保険 稲築病院	: 2018年10月
松岡 龍世	小嶺江藤病院	: 2018年8月	橋口 七海	八女リハビリ病院	: 2018年9月
松本 夏希	介護老人保健施設 博愛苑	: 2018年8月	勝枝 美優	八女リハビリ病院	: 2018年10月
			寺崎 理沙	田主丸中央病院	: 2018年6月
大平 麻央	介護老人保健施設 あやめの里	: 2018年8月	倉富 浩一郎	田主丸中央病院	: 2018年9月
			江寄 翔	嶋田病院	: 2018年8月
古海 賢人	戸畑リハビリテーション病院	: 2018年9月	原田 光	嶋田病院	: 2018年9月
			山城 愛莉	高良台リハビリテーション病院	: 2018年8月
高山 勇真	戸畑リハビリテーション病院	: 2018年9月	内藤 翼	高良台リハビリテーション病院	: 2018年9月
阿南 真弥	久山療育園重症児者医療療育センター	: 2018年9月	高橋 えり	柳川リハビリテーション病院	: 2018年9月
仁尾 篤	福岡青洲会病院	: 2018年8月			
田中 想	福岡青洲会病院	: 2018年9月	浦田 真理菜	柳川リハビリテーション病院	: 2018年10月
松尾 美里	アップルハート訪問看護ステーション糟屋	: 2018年9月			
			野田 満梨奈	柳川療育センター	: 2018年8月
田中 元	福岡病院	: 2018年9月	廣田 一馬	聖マリアヘルスケアセンター	: 2018年9月
藤野 健作	北九州古賀病院	: 2018年8月			
合志 真優	白十字病院	: 2018年9月	成松 ひとみ	聖マリアヘルスケアセンター	: 2018年10月
兼行 洋治	香椎丘リハビリテーション病院	: 2018年10月			
			伊藤 光	聖マリア病院	: 2018年7月
原 亜衣莉	香椎丘リハビリテーション病院	: 2018年9月	後藤 拓真	天木中央病院	: 2018年9月
			半田 由紀	福岡県済生会 大牟田病院	: 2018年9月
岡本 瞳	たたらリハビリテーション病院	: 2018年10月	戸塚 大智	聖ルチア病院	: 2018年9月
			田原 美穂	丸山病院	: 2018年9月

的場 美久 堀川病院 : 2018年9月
 安倍 靖貴 朝倉医師会病院 : 2018年8月
 黒田 朝登 三池病院 : 2018年8月
 原田 貴正 大牟田市立病院 : 2018年8月
 河野 美由貴 自宅 : 2018年8月
 井上 猛 自宅 : 2018年8月

< 県内移動 >

堀之内 凌 御所病院 : 2018年4月
 (小波瀬病院より)
 片岡 知世 大手町病院 : 2018年4月
 (戸畑けんわ病院より)
 上杉 夏希 大手町病院 : 2018年4月
 (戸畑けんわ病院より)
 笠原 周平 北九州シティホーム : 2018年8月
 (株式会社リハソリューションより)
 米倉 裕樹 介護老人福祉施設 ひびき荘
 : 2018年1月
 (介護老人保健施設リカバリーセンターひびき
 より)

宮本 萌加 相談支援センター みらい
 : 2018年9月
 (八女リハビリ病院より)
 三村 和札 株式会社アクティブ・ライフ・
 サポート : 2016年12月
 (自宅より)
 黒木 勝仁 原三信病院 : 2018年9月
 (サンシャインセンターより)
 大野 恵 福岡みらい病院 : 2017年4月
 (介護老人保健施設 宗像アコールより)
 西本 あにい 運動療育センターすきっぷ香椎浜
 教室 : 2018年3月
 (南川整形外科病院より)
 松村 隆太朗 リハビリ特化型デイサービス愛心
 直方 : 2018年10月
 (健康リハビリテーション内田病院より)
 仲谷 藤輝 田川市立病院 : 2018年10月
 (田川新生病院より)
 荒木 明香里 訪問看護ステーションあけぼの
 : 2018年9月
 (向井病院より)
 本庄 ひかる デイサービスセンター あいあい
 潤野 : 2018年4月
 (椿若宮医院より)

吉田 麻美 久留米大学医療センター
 : 2018年4月
 (柳川リハビリテーション病院より)
 中村 明治 みさき病院 : 2018年8月
 (おおむた訪問看護ステーションより)
 矢野 和博 日高整形外科病院 : 2018年10月
 (福岡志恩病院より)
 宮原 景子 柳川リハビリテーション病院
 デイケアセンター : 2017年3月
 (自宅より)

徳松 幸代 有明クリニック おおかわ交流
 クラブ 通所リハビリテーション
 センター : 2018年5月
 (柳川リハビリテーション病院より)
 近藤 繁 自宅 : 2018年9月
 (アップルハート訪問看護ステーション久留米
 より)

< 退会者 >

古賀 綾香 : 2018年8月
 山口 しおり : 2018年9月
 喜屋武 佳澄 : 2018年9月
 安永 正則 : 2018年9月
 清島 僚恭 : 2018年9月
 植原 光一 : 2018年9月
 甲斐 亜彌 : 2018年9月
 古賀 哲雄 : 2018年9月
 伊地知 哲弥 : 2018年10月
 堀田 麻美 : 2018年10月

* 会員の皆様へ *

これまで、会員の皆様の異動状況を会報にて報
 告してまいりましたが、「事務所へ報告はする
 が、会報への掲載は望まない」という要望もござ
 います。

異動等の報告の際、会報への掲載を希望されな
 い場合は所定の用紙（異動届等）にその旨ご記入
 ください。

異動の際の手続きについて

職場・自宅等の変更のあった方は、必ず文書で
 県協会事務局へご連絡下さい。

協会ホームページ (<http://www.fuku-ot.org/>)
 へアクセスし、入会・異動・退会の項から届出用
 紙をダウンロードして下さい。

用紙に異動前・後の施設名、郵便番号、住所、電
 話番号を明記して下さい。自宅住所の変更もお忘れ
 なくお願いします。

ご不明な点は、福岡県作業療法協会事務所までお
 問い合わせ下さい。

TEL 093-952-7587

編集後記

約1年半をかけて準備を行ってきた第1回九州作
 業療法学会を無事に終えることができました。当
 初の予想を大きく上回る944名のご参加をいただ
 き感謝しかありません。準備委員会一同、深謝申
 上げます。来年は長崎です。今後も九州作業療
 法学会は続いています。 (許山)